張鼓峯現地を視察

明かい上海総議員最近年半年現「後季程半〇〇に謝潛、中村歌歌技」を続きその裾腕を誦けれた是大佐雄議時間「北朝の第一夜を奉託「後〇〇に向った、かくて一行は午「年全国的概説を聞き、続いて現地

五千の敵を

全滅の運命に追込む

を巧に包脚攻撃し之に凝認的打撃に於て追撃砲を有する利五百の蘇年前獨山戦北方四キロ附近の山地

の敵を包圍

鳥龜山間の高地を確保

海戦を凌ぐ

兵よく戦ひ隣兵を1歩も國内に入

天地支黃

こ、立北闽頻略』 急に笑ひ出した。 て、定まられ解眼を談 を上った側石が、そこ りかけた時、男は続け いくしながらより返

道物質委員會を設置

慰問品を傳達

4

真正の滩酒

潮五郎主 **養職** 

酒里之館

永謙太郎會 がた下脚、頭丈な太単のな魅力を飛ったが、 ってあた。生戦の見る しりと腰に描たへてる

**党员党和3 增田直三郎商店** 

にからした姿勢に取ったいと既を入れるために流 ためにさらしているい くっその跳嫌にけるの い。あまりのむしまさ この男は、人々白鼻樂 不動産の管理引受

再報な類になって限をすうとするある一群を見る 立夫らうとしたからだ。 汚方から賑やかにけや ども美しい女をのせた 、今しも、岸に船をつ 

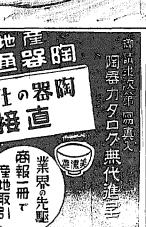
走礼17

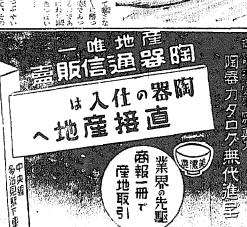
デジチン

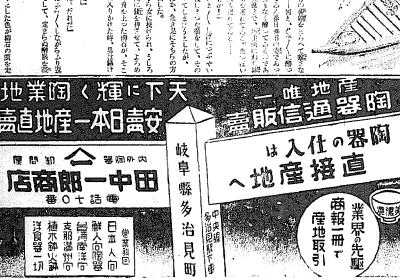












「衛兵利屋野天」曲浪 男たつ行で地を句文の

ぶ結 を人 二男 の中の

な木米岩の名間「天野屋村兵衛」

名譽の戦死者





る、なほ都がに競消中の大型丸、液粉さため即当これをしている。 なほ都がに乗り上げた地場であ、微し齢貝は戦闘を求めてゐるが風筒近の機能に乗り上げた地場であ、微し齢貝は戦闘を求めてゐるが風層地議職したと、環郷明光機に難し、越浪のため帰観がれば近に

空知丸激浪 のため坐礁



大禹店荒しの六人組を打盡



電面山アンダーテーカー院軍合同短震祭御月五



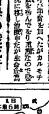
來る二十五日から六日間

た實りの秋 |古十日…牛島は平穏



















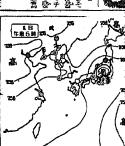






















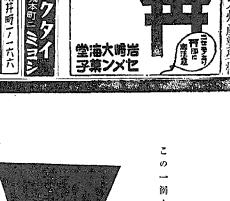
田家家

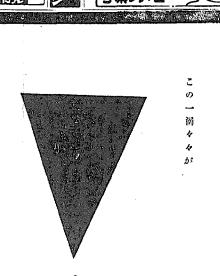
・西山アンダーニ ・西山アンダーニ ・西山アンダーニ ・ 西山アンダーニ

きょうしか

常前級に総動員して着々完成を遂げつ」ある國 城中 日ヤ ラ 報 リ









油器ウリーコッキ

Ø

健

IJŧ Ŀ

型

(

b

ます

加加强批批

参茸トニク

氏で名譽の歴史を逃げらる
(即)氏 昭和十二年人月二十七日出征中曲氏

|(傾高一〇六〇高地阶近の跨域に於て名器||氏|||昭和十二年九月十一日間征中山西省

**的**二十二分形式 所張出鮮朝社會式科定醬出野

遭難船を襲

托鉢して献金

水浸りの籾を散々に盗む

すでに二十名檢學

金取金することを申合せたかこのがち市内を托鉢し、繋めた商品 干五日の解腹にわたって午後八 鉄後報國の一場として毎月一日 定由1 府内の佛教音景類に行う

天及トラック迦轄宇六名を授奉し件で総山器では朝迦釜山支店の人

なほ一行の日経は約一週間の強定人日光山田観の京観丸で北石した

1111六村琉玉(デンその他共和の

を助いけずである

秋の咸興競馬

第二競馬の

1十二日本館から釜山に向け様子。上版事際が現場に急行と版大歌外 旧い日と、1十二日本館から釜山に向け様子。上版人た都瓊橋来る三十日料資家で、初里へ会選した

| 僕を狭ただ運搬船が幾休は | 二十名を模型目下取調べ中であて| 日本浦から釜山に向け続千一に飛事隊が現場に急行し徐字珍外

か取調べ中連行と共に検撃に手に

[成興] 既報一昨年八月十九日年

悪鬼に死刑

の二少女を配した上記路を除ます 明在二二、城上段二女特以数。) が附近水溜りに二少女を突込ん

十月道地方職へ通報があったいで、出郷で名響の職死を遂げた記言

ソ協党選挙一級の軽加にあたて弘 四域を制置 山郷年 (元山)郷軍 (元山) 地軍元

兵上華兵縣谷是二氏に張鼓縣事件

【無山】塵山居計郡居昌面田中北

の英大な技術品を設見押収した 歴時計その他質にトラック二歳分 宗宅捜索を行った精巣洋政、反物 能ボ 取明、中であるが主犯大新町

熊谷上等兵戰死

治療制ではその形態方につき日女(軍権兵を帰用するため國政聯合分

ツ浦湾道路

から三日間、十五日から三日間上【成則】秋の威興競場は十月八日

夫の毒殺を企 帯性曹逵水を呑ました

(こかけそれた) 液水 三、緑空 | 安暗に乗じ) 部落民宿ど (市部 飛器のため遊離したの小波見

基金を喰る

件は三十日成興法院で公判刑で、単金継続、こしたかくて強姦殺人

題鬼三水郡江湖面新旦

い葉池裁判長より死刑

其他面公金を横領

島民總がかりで

「副本的なものまで生み出し」客をさへ生むことあり文中にはこ

切然上

日何町朱履帯方の忌祭に手傳ひに Y田館町金光國C ごは去る七月六

領政です。一以上何れも假名が

阿家の庭で阿町金荷都の1

五老水禍の跡を暮ねて

石川警務課長語る

痴漢の公判

一般の先例によるべきか否かを本

**靫育上面白からぬ影響を懸念して** 

**人邱府から各學校へ通達** 

件は遺典法院で公到開延の皆行を加へ排稿まで緊張せしめた存態感感を裏の排権畑に誘田して暴

音次曹長の戦死

語る

(成興) 正老方面水嶋の踏む群和 ちからうことは犯像困難で 「成興) 正老方面水嶋の踏を群和 ちからうが寛待をあの対版 超初 であらうが寛待をあの対版 とすることは困難であった し相索盤の死傷済も生じて

佐に夢めたので部落氏は生傷の如「院田型所はこめを営気器を向時鎖に上て特異するなど都深民の私、智茂器、東宮田運所、秘辞器、法・法・を披露指導し、自家の企邸をも支 勤勢を生仕 1億円1 西路、を披露指導し、自家の企邸をも支 勤勢を生仕

おは、東明劇場竣工

るこの黄土渓(\*)と海路で戦の果黄が一家でんで去る廿九日早朝候夫である。 欧賀深を替む金融工(\*)といえ後

主人公は府内上里一両一人に酒気

情に要なたかで記述は、生命の如「他は要がた」のと言え字も明確認。 る土は明確すって後海中であるく可以長が連立へが「一行自己等を対すして」な、上のと明文を向く、つうは長が重ながら、「一行自己等を対すして、「一方のとなった」のと明文を向く、つうにはなる年に明をして、「一方のとなった」のと明確を表して、「一方のとなった」のと明確を表して、「一方のとなった」のと明確を表して、「一方のとなった」のというに対象をはませてのと、「一方のとなった」のというに対象をはませてのと、「一方のとなった」のというに対象をはませている。

急節を停職すべからずと勧起し、平祁宣復面離異里部落民は賦村の 新年里のほか隣接の蒙上里豊上里

**海州 那內第一面松里泰南多** 保る死體道要事件は清州 例の迷信から

村民を救ふ

區長は六十七歳の高齢で

罹災民救濟に活躍

二十六名の選手参加、膨胀、膨胀

交の天安豫遣大会は三十日祭町小

ずればこそ? 鍬で頭をやられた後家

**海流に押流された** 

ろいよく起脈公判に関所さ 伝統支属権軍分局で取調べ中のと

嬰兒死體遺棄

断公判に理解された近く公判

各郡に捕獲戦駅をした結果英させること、なり度地一帶の

一日同郷の燈織日月山から撮影郡に属つ先きに参加し、世

納入した間域批准事後授組

したのに味を占め大版

大系 山村民副楽二して優 かな無難したが今秋から生虚 りな無難したが今秋から生虚

の政立と公金五百三十四回を被 m金をはじめ地税割並に歴史教寺

廿五錢から卅錢で奪ひ合ひ

慶北山村の奇副業

**地長に一ヶ月十郎宛回面省吾里區** を明の其他公正を手筒り次部横頭 【統督】唯一軍軍後援聯盟の基金」前金装こいる青年に喚かされて四

| 時襲の復籍や郷華台遊せ||鮮許会が集観会の||千五百町を駅||関撃員が夏明べたところ薬華氏の||八口両横した木上塾では向||日まで郷暦した直襲的諸城をは朝||と対明その間平瀬郷に展出たので|

不正の面書記起訴 水害義捐金

【平壌】府内西城里七九城莊英。] 萎かみえぬのでテッキュ 三次の仕

群伏 収入全部を関語献金することに決

一級で時局路職の強化と際民物神徳

今朝は岐興酸馬仏樂部な局の英

その中には五十頭の新鳥あり腹壁

| 勇名を動かした長郎原長から十七| 日成興府尹紀次の如う見舞電報と

現在の成前都發部長官會敗地は公官舎 敷地 募集 【専興】

【成熟】張鼓松事件の現地交渉に

長大佐から弔慰金

百四は権災者に御分配を乞ふ

の出場馬は青四五十頭に違すべく

動員を強勢うべく毎月第二競馬の

| 本物検索者に対する事態を三百日 | 本郷物原を観して応う間の単加度にある数の構造者に対する表現のでは、 一本書に対する表現の構造者に対する表現の構造者に対する表現の構造者に対する表現の構造者に対す。 本書に対する表現の構造者に対す。 「一日本の買取契約が成立したので存むは、 一本書に対する表現の構造者に対す。 「一日本の買取契約が成立したので存むは、 一本書に対する表現の構造者に対す。 「一日本の関係を表現して、 「一日本の、 「一日本の

弾丸材料を盗む

定した、肚快な意思を築しみなが

ら吾等の院生に宜配する1石1百

鬼の妻逃げてお繩

計一英匹の鎌足で相当は十四は一千四共他野地各郡四千四 三国をでいる形式び内地へ飛 (鼓燥して) 二面五十銭から二四五十銭から

丹芝城一番で五千四、英門がして山林線に送って来た、秋して山林線に送って来た、秋秋に大大赤虹十数四を見本と

[元山] 府計局が今年度から新設

元山德成校新築

かねて申請中世四日付で題可があした公立建成小學校の新築起似は

**政府のコケモモは豊山郡一隅に二人政府のコケモモが時を得て行く、** った、新校舎の戦地は大利町で目 コケモモ品の輸入域から世に出る(蔵具)預逸類 地均し中であるが近く入札に附

校舎(十晩宝)が完成の豫之 たが同人は帯内船橋黒八六石場兵を合く十晩宝)が完成の豫之 と矢野に逃走するので追跡取押へ 合金棒(二十五斤)を賢却せんと 棋里古物商邊刺中方で弾丸材料鋼【平壌】三十日午後七時頃府内其

文官分股令第十一條第一項第四號 整排 聲

富豊養滋 温い家庭

チキンライス温い家庭向

首三十三町非も分布してゐる上に して訴み出したものと判明、検罪から数国に直つて空飛管縦を利用 

登明に際し二十九日香葉としを暗日不幸頭死した愛見悦夫君。この 忌明に献金 【理里】皆 時間位の余점を利用して回部落の動員の上面道路修理をした後約二 戦福闘週間中の一行群とし段員総 

山路間道路の土砂取除き作器に従近は大雨のため県没した醴山、醴

大歩の神宮 競技豫選會

行肅戰線

す 材 料 鶏肉五十年 天変二個 パターゆ量 で 材 料 鶏肉五十年 天変二個 パターや 変 感いためカゴネケチャツブニ合卵板五六人分 変 感いためカゴネケチャツブニ合卵板五六人分 まないためカゴネケチャツブニを加て たばり召上ります

て根本的田直しの要を認むとき、今更日本精酔を再認識し 繁中生活政幹の徹底を痛感する

湯澤麟店

衣食住に亙る全面的統制的の根要は個々の行為でなく、一般的

**時下の意大窓義を存する所以しかるに継を意服する處に非常すべからく慣行の改革は維わ、** さて北鮮水媧のは、一顆毎にそ

取調に情夫を庇ふ

一部者を庇ひ野具を面喚はせた

| 5加密者の男の無罪を裏顧する情 痴女、この近頃のんびりした話し

全北校長級異動

III

行を良く

身体の眞人へのひとう

から強める

山蔵上水道に對しては二十四日限

釜山に狂犬 【釜山、冊 婦人を閲覧せいとしたので直ちに

「斷の殊勳甲

北支看護婦

「成則」寺内部隊軍役員の都地 成南から三名

は元山佐仲たけ(こ)、同近顧ハ2 北支行物護婦として最南から )同山根リッ子("o)の三女が ネルギーを充磁し、新陳代謝を盛んにする等、總を高め、速に血を増し、心臓を强め、食慾を旺盛ピクラは身體各細胞に潑刺たる活力を與へ、抵抗 體狀態を改善する飲み易き、積極的强壯劑なり。

仲たけさんは元某官がよのと 手を伸ばすべく勇蹶腕がした。佐鮮一線の戦闘が勇士に違い戦闘の 安邊市街整理 ある個似な女性である 水害でお流れ

ホルモン時套、精力減退、不感症、腸力減退、四肢冷断、等結核、腹側質、重症後及手術後の疾復期、新陳代謝障碍、禁煙不良結核、腹側質、重症後及手術後の疾復期、新陳代謝障碍、禁煙不良

全解有名離店に販査す 源十 | 【馬山】北支の微破で名響の晩死 東北に放て頭をか三尺は主る十八日 東北に放て頭をか三尺は主る十八日 東北に放て頭をの手頭い四批罪が 「行はれ、二十九日懐かしい原際に

惠山鎭の水道

執行すべく処例中の親許へ設分を迎へ、維持の上の海路で、設分を迎へ、維持を設合を変われていた。

宅扱荷物拔取り

朝運の人夫運轉手六名檢舉

トラツク二台分の職品押收

宇度に面毀六手剛、 出投解助四 【成與】安委邑內市街點應事報は 大水電により消費補助金に他方施行すべく戦争中のところ今回 篇、期成存熟的金二千五百百合 **政、那魔新教者附金短高一干五** 英四千間をもつて第一期工事

【成異】かれて数工届提出中の

れる結果自然の流れの形となった面の影響被野上事費に専用来信託 工六百名募集 朝鮮織物で女

生で疑川器では頭廻篭山支店の人 | 八日元山田駅の京都場で兆行した| 分布釈迦を見せてあるが衝氷に立【篭山】で採り荷物の妻を取り事 | 食代表はか五氏を特が、一行は寸 | 申山那で新興郡東上面にも用富い 此では今回女工六百名を射撃で 【大田】京釜椒安婆の朝鮮純物

舞器などを携へ闘盗は藉首、成果 | 南林神管局で鑑察分布採錠の調査を始別品として清道、続時、標章 つた治株館の原料である。 見下成 ハウルシに勝倒されて世に世なか 事とたり大田府にも女工の斡旋

床しき武人の情 水害犠牲者に對し





科學人の雜記帳から

鮮からの入選者

洞と入室里

半島出身の安氏

學数 だより

御進物用に■戴いた人が■大喜びて

tendentification in the state of the state

なは暗躍する群

学る自己・●異常常は異対統治は、ハリに英文の機闘誌

支店

朝鮮みやげる世界好評の 高滋養飲料

しか スす!

の四册

國美談 

與へ下さい

懐し五所亭

春、田中郷代、佐野周二三

空回た歌 

父より救ひの薬

で

俗にいふ「戦争と」

不動產擔保貸付 有價證券擔保貸付

**貸出業努案内** 

喰合せ と胃腸

醫》庭

# 粧 配 水合

NN\_C

5

配や着のお化粧や汚れを裏お腔み前にクラブ乳液でお その後



ル月二百針物 大別、館食、富日 長部産株の都緑味館 アンガー(日本版) アンガー(日本版) 野瀬宮都特中語 野瀬宮都特中語 野瀬宮都特中語 大野風 自頭巾 大香日田夫、歌川綱枝 東西

お窓み前の清掃・





化粧下に・ヒゲ剃り

馆中中 E

生にゼヒ必要



四十餘名大與來流 漢 墜 回朝题

院展界の女王 都路鈴枝

含含 花浪 

館龍京 

**通见座金貨** 新鲜

賞注目されてきた際自家中毒の害

脳内毒素の吸着

これは御承知の通り抜合へーフ もと」の服用が推賞されます。

新様に便秘が直接問題の原因で

大體での位

お肌が強く美しく若

返る

支店 平場、大邱、氐興本店 京城府南大門過二

でノモル市

返若姚则

平凡な普通の

京城帝國大學御用

各眼科病院處万眼鏡責任調製





本 機動の表示が 横りの表示の表示 横りの表示の表示 を表示した。 を表示し。 を表示し。

取権も重大ではあが物質公定の取権も重大ではあが物質ともつに認識せしめる手段が報ばらるべきであらら

るべきものが近く公布される。物徴取職に基本定合とも見做さ

とさせたか々を表所にまではつ きりさせる。親切味がほしい

世帯でゐるはずだ

る、信託だって内部総対の批け の対あるが、本府も冷郷だし、 を対あるが、本府も冷郷だし、落 大郷党だって別つて冷源だ、落 大郷党だって別つて冷源だ、落

非勝だ弦びたいこと、したいこ ははスパリスパリとやって点件 てはしい ▼——▲

基本法令を發布

新株の 入礼者內譯 版地・在木村出海

「大きないった」という。

「大きないった」というないった。

「大きないった。
「たまないった。
「大きないった。
「大きないった。
「大きないった

様の競争人 札を行ったに於ては八月三十一日

前途安豫想

別 先限の三十一期六十十銭は根に換 対すると、日本が人地元六回に終 は 対すると、日本が人地元六回に終 は 域があるのと対限は京域の売費は は 域があるのと対限は京域の売費は は では 五雄石造くの 世元や 有と終 い 古市場の人気は間違安を発地する。 は 清か多く本頭透りは地方前で好く は 対力を寄む。 本記 は 可力を関する。

事象なのでも強要、重要大政から疑い。 のには物を振っし致行き状態がある。 のになりである。 のになりてある。 のになりてある。 のではなりを表っし致行きた成から疑いである。 となるのがかなった。 のではなりをなる。 のではなりを表っしな行きたなから疑いである。 となるのである。 となるのでなる。 となるのでなる。 となるのでな。 となる。 とな。 となる。 となる。 となる。 となる。 となる。 となる。 となる。 とな。 となる。 となる。 となる

一時より立會株市場は

小変質付に出動 小変質付に出動 和産業筋が | が入札塊検査| 四八〇のう落札検 をは3110 (外に及んだが落札)内型 に2000年 | 第41代数 舶段 大 照 100 1八、近0 内 照 100 1八、近0 内 100 1八、近0

るらしい殊に之れから職気は当 作に及は子設市が大さい針りが 秋上では古歌声が成しいのでを妻三 及は子歌声が成しいのでを妻三 続ける天飲の推移は特に注意を 続ける天飲の推移は特に注意を 

丁一四丁回第二七四五字 | 丁香商

李

が坂を完全占領す

同盟『盧山西麓の頑敵を蹴散らし南進中の寺垣、藤岡、太田各部除は一日午後三時時の下に午後三時曹家坂を完全に占領し日章旅を譲したさらに追撃の手を緩めす散を南方に驅逐、一日正午途に河里余村の要徳を晴れ、さらに追撃の手を緩めす散を南方に驅逐、一日正午途に河里余村の要徳を晴れ、「て一日同盟特派員後』徳安北方に蜿蜒として横はる鯸山々系を一氣に突破し百餘度て一日同盟特派員後』徳安北方に蜿蜒として横はる鯸山々系を一氣に突破し百餘度

太田各部除は一日午後三時徳安街道の敵の重要

の敵軍を包圍

徐州會戰以來の大殱滅戰

北京西部飛行場竣工

**山土道の許さぬ** 

碌の猛攻奏功し汎家山一帯の敵陣地を粉碎突破、一日未明を期し尖山に向つ近の諸陣地に肉薄、一日拂晓来猛烈な爭奪戦を演じてゐる、牛頭山方面にお

火花散る激戦を演じてゐる

日回題】 | 日早期 | 学山

第一網を黄藍した我が部隊に三方 るためその数を無く 験、これを出緘した、又忠統統の ク並に消船が東州に 身が二人なが終した。又忠統統の ク並に消船が東州に

江一日同盟特派員】馬鞍山攻撃部隊は三十一日夜暗闇に乗じて馬鞍山西方約一里鴉公

**分部永田大滸、周田連談官、本** 

芥川少佐、宮水大尉、朝鮮遊長隊を願んで朝鮮寅司会部小松中佐、本城中の戦を戦神機闘長日中少佐

ズ黨の受否が問題

「移った我がOC部隊は息 変を以て黄河北岸一番地區

は、日本学院会に改製態場で低へるに を順に留るべく説談の空前を完了 のでは、日间型)質可お完全売 では、日间型)質可お完全売 立退を動告

姚李廟を占領

3際の「部に南方に向って敗走する敵を並び果敢た嶽縣を加へて多大の打撃をの建攻と呼聴して野穂隆地及び有力た機能で近に巨型を降らずこれに蘇城的打の建攻と呼聴して野穂隆地及び有力た機能で近に巨型を降らずこれに蘇城的打

が○○部隊の主力は引續き盃縣の敵を攻撃、

一日午後六時處風堂々入城

經濟係判檢事

力税事食同節一日は一日午前九

群山商議戦

清津で總督と會見

理想の

房推済 書き下ろし新原稿の單行出版

な陽と薔薇

春!! 高等學校入學を党ひとして天魔沐亭集のする。 一、 ひとみに空の青さを憶ふ心―南日本・太陽とけれど實在の感覺として君に「詩と眞實」の世界がけれど實在の感覺として君に「詩と眞實」の世界がけれど實在の感覺として君に「詩と眞實」の世界がは、一京日本・太陽として君に「詩と眞實」の世界がは、高等を表情として名言とを園籍する雲の任生きることの、そして生きることを園籍する雲の任生きることの、そして生きることを園籍する雲の任生きることの、そして生きることを園籍する雲の任

石川三四郎

仕事の步調 澁川 曉 | 蜿蜒は地域ゆき…平林彪吾

武 夫著 世界計畫經濟

直井

邦經濟の唯

紀 地 村 節 本 一 園五 〇 華 十 芸 恵

日然科學思想 THE THE

生物學學 日本

内容見本進呈 小泉 四 

二日

(備を続つてこの標成了1

撃を開始し、激戦奮闘の結果午前八時三十分頃遂にこれを占領、山頂高く日【九江一日同盟特派員發】破壕、津田の各部隊は一日未明を期し頑强に死守す

方東孤嶺攻撃部隊は曉聞を衝いて突撃を開始、東孤嶺四峰のうち第一峰を奪取・

峰の敵陣に對し男躍進撃中であ

**産業部長會議** 

智慧の東洋と西洋

バスの中……伊藤永之介|液 劇 放 談:編品 小林秀雄・三好淆治共歴

として観味・

西編店を占領

經濟の方向明示 產業部長會議・南總督訓示

堂々列をつらねて増水のクリークを傳ひ漢口

前進する○○部隊 (廬州) =航空便

出超四百八十

輸出入共格段の躍進

輸出入品價額(4回

学 枓

村會武林槙直和昭山縣

**酉** 清研 理

んげ捧に鶯荒

杯ーのこ

から、更らに日崩支程席プロ

段の協力

佐伯京城府尹談

腰品回收の狀況 授産事業化の可能性充分

報國會に於る

欠鍋會長

咸北道の農作被害

詳細本府から發表さる

隔意なき意見を交換

臨見當を慫慂

大藏當局の方針

夕刊後の市况



京城驛前 セブランス病院

の版本四九人の表

朝鮮牛の内地移入

最近急増の傾向

『 窓山府 宮平町3、7、鳥 瀛 仙 町3、7、鳥 瀛 仙 町

座商會

寝ン

אר וע. ע

作ググ類トル機械品グルグトレレトト)

關係團體の代表參集

邓本行(合行)新日午晚小龄 阳水行(合行)新日午晚小龄 民山行(合行)新日午晚小龄 民山行(合行)新日午晚小龄 大部行(李禄)朱祖日午晚小龄 大部行(李禄)朱祖日午晚小龄 村田(宋祖) 新庭设行(14日)农中一大郎 种湖行(14日)农中一大郎 种湖行(14日)农中一大郎 种湖行(14日)农中一大郎 种湖行(14日)农中一大郎 种山行(14日)农中一大郎

7.参出机 門帆廣告

参山行(発行)月世回至次十 | 西東文二 | 田東 | 西東文二 | 田東 | 西東文 | 田東 | 西東京 | 西

坂井耳鼻咽喉科

醫院獸

京城本町 一丁目入口

坂井

衠

普通銀行業務『無事語行業語 年賦定期貸付』 日本語語行業語

資本金參千萬 圓 中 所去中 以に支店あり 丁四ケ所並に内 日地に支店派出

**座銀行** 

十番地ノ一

繁

全郎、小成二平均豊強は四五・

尿城は十日から開幕

献金や白衣の勇士招待も計畫

か見機でに五七・五といる態質

ることもある、又は其

破壊に借用する場合

育が従って多くなる、 育が従って多くなる、

大綜合競技會とす

明年は八月下旬京城で擧行 水上競技**大**會

|独育臨台では過越来極調の結果、 てあるが、無常的に見て身長では「整様が悪い」の言葉を演してある「毎日初主能動解動育館管度接近「ルスともに活動チームを続くない。) | 20名に指揮は言葉を演してある「毎日初主能動解動育館管度接近「ルスともに活動チームを続くないの名に指揮は言葉を演してある。 | 20名に指揮は言葉を演してある「毎日初主能動解動音館管度接近「ルスともに活動チームを続くない。) | 20名に指揮は言葉を演してある「毎日初主能動解動音館管度接近「ルスともに活動チームを続くない。) | 20名に指揮は言葉を演してある「毎日初主能動解動音館管度接近「ルスともに活動チームを続くない。

朝鮮代表凱旋解滿對抗硬球 中央中、以上延人員二百四名一一次中、京工、景淵中、協成實

丁目七 立 張跋峰皇軍慰問金

たに呼應

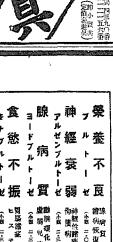


合名 e









(4数 11-10 大概 31-40) (4数 11-10 大版 11-10



**虚弱衰弱者が最** も注意を

体力を强化し健康を向 食慾を進め便通 以工 で 東を向上する で整へ睡眠を を整へ睡眠を

服用は大いにも残暑酷熱に 要求される今後國民に强剛



◎☆☆ ブル型本革編上靴

星辺代無「泉源の動活」子形 店商吉友澤藤 社會式株 时門(西府城京 町本區機本日市京東 盯修道區東市阪大

遊撃の補强に何よりも含心

ド評る販

办

(長水路) で駅行するが参加校は

の大米向フレンチ型編上靴

⑥ 流行卸付本革靴三ツ卸付短靴

叉非常時下

のであるが

の精神と体力が

抵抗するエネル 日 一般健康者

として 本剤の

京城府明治町1丁目(本町明治路横上方入)

₩ 兒 (48 1-50 48 3-50) (68 1-50 48 3-50) (68 1-50 48 3-50) (68 1-50 48 3-50) (68 1-50 48 3-50) (68 1-50 48 3-50) (68 1-50 48 3-50) (68 1-50 48 3-50)

B 1360

◆本蔵鳥 第一日十日 (土) 第二 日十一日 (日) 第三日十六日 (金) 第四日十七日 (土) 第二 金)第七日廿四日(土)第六

日(親日)郊四日十月二日(日) 第三日十月一日(末) 第三日十月一

醫學博士

資料器に御自分し難し異版を運告止り難い事が有りますから、強め

代りに歯痛が有り其の偽に分娩が 遊戯すると触か思くなるとよく云 過れると云、中も方ところです。 ので有ります。越く精れに耽縮の

> 月及び九、十ヶ月頃 別に恋女は有りません。三四ケ 戦戦中の他の治療ですが是も好 んですべき事でに有りませ

姙娠と歯牙疾患

くい場合に原因不明の「事質の様でありますが原因」にも参問と異確が起りま「はれますがそれに統計的にも

今から婦人「露牙疾患に就てゆ

月經と歯牙疾患

とる無い四(随時でな

て致えことになりました。母、スプばかりでなく、郷境樹出し、辞版地別様三十ヤールを一巻をにして必要だけ切つ 物に布地に無駄を含くため、商工名では今までの反変を駆 | 毛織布に節約のため関係によって増売中のオールスフ機

一種的で不穏流なので、これが、す えた人には不足し、生さい人は布」

が多い様です。商級から田血

解析療文は舌に出來

にもやがて切りた翻度を質能することになる筈で目下研究

◎小巾物◎ の反動では1

手に物を買ふ事が、殊に必要に

上手な買ひ方七ケ條

なつてまいりました。 上手に物

言質ふには、どうすればよいか

先7年11----

買ふ事です。解判

の良い店は、とこかに解長を持 世間の語列の良い店を

買ひ って居ります。例へば、品物の

句をも信用する事になります。 開しない品物を買ふ事は、買 日物をするとは異はうとする品 分の信用して居りまで店で、 の印献だと思ひます

買物 等る店に開発し

もの、下のは世感別後に御方がやはり後にゆるやかなウェーマ・毛光をカールし着こと語言をしのぶ為に練自の花をあしらつなった。 上の宮氏は北武前後のウェーブ無しで、ペーそのものを生かし

治さと描さをしのぶ気に純白の花をあしらった

をなし、マ学形のカールにプローチの大きなので新味を出して

召物は十年前流行の市松模様でございますが、常になしの要

牛皮 皮の代用品界の使用紙膜で今

三中井代用品展か

◎適當の◎ 知かさなの 茶・道・の・話・・・・・・ド

ファイル 便利な

しく考案された製品は各ファイル

ひます、價格・子ファイ

既中ですとこの扱ち方で続の分が

雅の心を規範とし 學ぶは和敬清

不自在魔主 前

祐

類、注射競等にては、到底

こゝに鑑み、男子淋病の

「到るのである。 で、肉味は一道一退をついけ、つひに桝灰は不治で、肉味は一道一退をついけ、つひに桝灰は不治で、肉は、中候の煙り目集に、または患者が飲慣を

心研究の結果、つひに創製したのが 再發を防止すべく、各専門家の指導

展派たる尿道粘膜の細胞組織下に谐

ルゴールである。

佛英

411.4月) 1 411.4日 元山人日
411.4月) 1 411.4日
411.4月) 1 411.4H
41

U.B.A.F.G.O.L.

**でも、その治療法は却つて** 

困難となり、內服藥、洗滌藥、

注入

根本的に全治せずる

に拈腕の側管及び深層に潜入す。故に淋疾は感染後、三、四週、淋菌は感染早期は尿道粘膜の麦面を蠶食しつゝあるも、大第 間を過ぎたる時は、亜急性より慢性症に移行し、疼痛は減少す

と再發

〇唐島直行 月三回 〇唐島直行 月三回 七川磯福月九日、十九日、二五日 中八瀬石 八大連行 日本日、二五日

二日大 連九月四日

百颗的阳宫日经山丘日

○西鮮航路 ○西鮮航路 ○西鮮航路

田龍運電船町町

姙娠中は避けた

婦人と齒牙疾患に就いて

京城廣科醫專附屬院長醫學博士弘

時に其の虚拟が消退してしまふる。一般時代資権と云ひまして分娩と同

まして自己の反省修養をある避で | 室に対しなり、患者数國の誠を發 茶道に思君愛國にあるとか、怒」風雅に心を高めます。 に「日常茶飯」 私共の日常生活以外に茶の巻にないを発にすの「菱娜してもらへばよろしいので、 共競艦に心を指め藝術を歴賞して

「日に現準として映ったものをあったいて強弾した精弾が、我々の一大いで、またに、 Tun になった また これは茶に 中

便段の安い物を買へば、 が度だと思います。

事です。必ず他切 や壜の磨き方 深いコツブ

った、店に馴染めば、塩

に分して異点事で

どは、一度強がつくと、布成で擦 位では難になるだけで強んだ

中です、商品知識の無い傷めに

以上述べた事は極大體の事であ

つ事も仲々大切な に對する知識

るもよく、落音概の古針があれば

許法

金 泉 九 一大阪門 等地 三日 心山 嗣 日 東京 1 第 地 三日 心山 嗣 日 東江 九 東江 九 東江 九 東江 九 東江 九 東北 九 東京 数 九 京 数 九

九日元中日 祖宝哲

日 光山四日 加氧六日

官 柳沙八日 光里百

〇〇年行新(元山ヨリ名古宗直派) 〇〇年行新(元山ヨリ名古宗直派) 第二人

黒胡麻の皮は かうしてむく

とに自制廠がない時は県初藤 背野菜で白い材料には自初級の方



商品知識の不足から

鱼五段

【第四局】

步





世界 本がこの漁場に はなかつた

・ 方候の事権導を提げて七筋に | 打つて囲れば、松下氏は、

檢討すべ 愛化手順

戦記

霞 飯塚勘一郎



發發元

日本構選本町三ノー

田

「早々の患者には、短唇を使用されたし。 では再發性の患者には、中管の大きに見唇を使用されたし。 はま年、井乾年の間を使用されたし。 はま年、末年を使用されたし。

**熬に奏效するのである。** 

淋菌をも殺菌し、排膿淋絲を消退し

関作用は一本にて三時間より大時間)明に要する時間、一本僅か二、三分)釈用としては一日一本或は三本使用の事)

ウラルゴールは関型や原皮は大きと降り 一角度が粉末なれば後部へ淋漓に他の活力を 一角である様なし。段階時間でも、無対数にて 部作用なく平常と何等異る所なし。使用法も の作用なく平常と何等異る所なし。使用法を がある。 之

上、淋疾に對する新治療法は頗る簡單安全なれば大學病院を始め著名の脳大學病院を始め著名の脳があります。 **冶療方針を得られたし。** れば、未實驗者は速に之を使用のの泌尿科專門醫に賞用さる。使用のは益々認識を高め、現在にては

類と價格 カスート O円七五 岡 三円五〇 関ロパネッ、ウラルゴー 原ロパネッ、ウラルゴー を行と低き向指定を だム。 を行と低き向指定を だん。 をなって、一般では、デバート略 がは小規律は、提得にて登 が成り、提得にて登 が成り、というには が成り、というには が成り、というに が成り、というに があり、ない。 があり、 がっと。 がっと。 があり、 がっと。 があり、 がっと。 があり、 がっと。 がっ

局 十本入 (別子院性の所が別用語) 中管十本入 (別子院性の原用) 見管十本入 (別子院性所用用) 別子院性が原用)

短い 一本人 (単 町 用)

ウラルコールの種英 米 俳製 法 特 !

無着中座・東京・一九三八 世間年海に近の上記九 七四七 田 合 資 會 社

+

サラルゴールとは、洗滌薬にあらず、注 のよけにあらず、また勿論内服薬にあらず、 なと、外管は忽ち溶解と して粉ぶとし、この粉末を直ちに溶解す して粉がなど、たりのでないが、ない。 がでは忽ち溶解し、内容は粉末 を直ちに溶解す して外部ない。 はのする事なく後質定途作のでから、 がでは忽ち溶解し、内容は粉末 と、外管は忽ち溶解し、内容は粉末 と、外管は忽ち溶解し、内容は粉末 と、外管は忽ち溶解し、内容は粉末 と、外ではの物がでした。 がでいた。 がででいた。 がでいた。 漢 娥 九雄族尤并大台灣建九日

金剛山丸 標準二日 元山志日金剛山丸 環境人用十日端津十日

光百 神池学日 光山谷子

內無運輸川上派 

大和和阿漕部大和和阿漕部

野笠OSOC N. 野芸の

**江原道内の生徒兒童一齊に** 

死報國、罪を洗つて出發

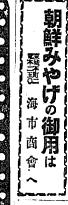
**标准设计助记各一名** 

**焙しや銃後を護る** 

果本所長の温情に感泣

二府 〇壽 番町













健康の鍵は!

50万両入中兵帰山発星 ・ 中海等左近六丁目(四種陽頂)ボー・塔・イントスル省(他ノ北岸テ非・文本校(事レ战・神労軍会拾載台

料料

断時代の 概集にありとは御 戦されどロオの一 戦は本一段の補職 是28 平18

ドカトラの



**.** 

病專門。

日茶内

作"大生"。在3.4 m 6.4 女中

代(名間合 2 1、高文学家構変 1・高沢学は百年間原政地位年曜 中海通の3・1・1 (年間側) 日本 柴 器 會 社 女店員採用

▼ 女子事務員採用 ■ 赛车率再度工人员工管理基 「本人而於の都 朝鮮製綿場會社



鎺 \* 部品要宝筒井路安配 前召天出国籍本日市宣览

• 9

畏し御聽取遊ばさる

伊太利の國際映畵コンクールで

一位に推薦

平岡内科醫院

**寛原大臣賞を獲得した** のうも第二位に掲載されイタリー

発罪の一

流に否まる

R.

JA.S.

Tタイサンモ

部ャメアントンキ

日、九か スキデス

計會式採集製花並

北方は

島野児五田

百聞から一萬圓迄の金儲けと利殖の早道

電話本局三

明日刊

雅對利殖之秋訣 蓝

王殿下

京日世界發聲ニユース けふから明治座、浪花館、黄金座

竹下俊平大尉

名譽の戦死者

けふの天氣

歩きませう…今度の日曜 主催 京日小學生

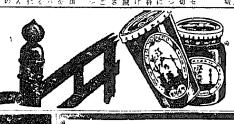
八月中の 火災激 減

のに上陸の

0

朝鮮風景 谷口佐牟《宣域

海龍丸坐礁



へいちやらでせう。

















▼低全利・統制経済を呼ばれてゐる現代に於ては金額合利・統制経済を呼ばれてゐる位では七年報けても共一の額は知れたものである。 「中では強する事の出來ない確成特である。 「中では強する事の出來ない確成特である。 「中では強する事の出來ない確成特である。 「中では強する事の出來ない確成特である。 「中では強する事の出來ない確成特である。 「中では強する事の出來ない。」 「中である。」 「中である。 「中でなる。 「中でなる

「戦争が十年つらく」と

思って、女の人は「十年」身 のきれいなので。且つ、是 も心も若くして下さい。 けばくしくない、 ヒフ

も經濟的に そして元氣でゆけば、



内科一般特1

柳屋

京城永懋町 EE 12 個流 天公山市

